



東日本大震災
教育支援基金

りんりん基金を開設以来、真心のご寄付をお寄せいただき、まことに有難うございます。お預かりした寄付金は、被災地の子供たちの教育支援のために使わせていただきます。

大震災から半年、町は少しずつ復旧に向かっていきます。一方で、被災地を思う熱は冷めていきがちです。大切なのはこれから。震災後の日常です。子供たちの成長とともに歩む、息の長い支援を行なうため、引き続き基金へのご協力をお願いいたします。

復興にちからを 教育に光を



震災の復興から「日本創生」へ！
真心のご寄付をお願いいたします。

■詳細はウェブサイトからもご覧いただけます。

りんりん基金

検索

「りんりん基金」の用途

① 被災家庭を対象とした教育支援

震災遺児・孤児の勉学を援助するとともに、震災、津波、原発被害等により、学業継続が困難な家庭にも対象を広げて、教育支援金を給付します。

② 広く教育環境を整える支援

被災地の子供たちのために活動するボランティア団体への資金サポート、通学交通網や教育施設の復旧支援など、広く被災地の教育環境整備のために基金を役立てます。

被災地の子供たちの
教育環境がよくなることを目指して、
二つの分野で支援を行ないます。

長期の支援

子供たちの心の傷を癒やす一つの要素が「時間」だとすれば、子供たちが大人になる、その長い時間を倫理研究所は伴走していきます。この支援を5年、10年と続けるため、基金の充実にご協力をお願いいたします。

これまでの寄付金額

1億1,563万円(8/16現在)
倫理研究所が拠出する3億円
と合わせて、現在の基金総額は4億1,563万円です。

震災の復興から「日本創生」へ！
真心のご寄付をお願いいたします。

寄付金 1口1万円 ※1口よりありがたくお受けいたします

① 銀行振込みの場合

三井住友銀行(銀行コード:0009)

神田支店(支店コード:219)

普通口座 2907157

口座名義 (社)倫理研究所 りんりん基金口

シャ)リンリケンキュウジョリンリンキキングチ

② 現金書留の場合

〒101-8385(住所不要) (社)倫理研究所 総務部 りんりん基金宛

※お振込みの手数料、現金書留の送料は支援者のご負担となります。

※①の場合で、受領証をご希望の方は、倫理研究所ホームページから、必要事項を記入して送信してください。②の場合は受領証をお送りします(申請不要)。

※基金運用状況は、『倫研新報』とホームページにて随時お知らせいたします。

※ご寄付の受付は、平成23年12月31日をもって締切りとします。



東日本大震災
教育支援基金

■詳細はウェブサイトからもご覧いただけます。

■お問い合わせ 社団法人 倫理研究所 総務部 ☎ 03-3264-2251(代)

りんりん基金

検索